

ミート・コンパニオングループ サステナビリティ行動指針

1. 基本理念

当グループは「生産する現場から あらゆる食のシーンへの橋渡しをしていく“つながりの輪の中心”であり続けること」を企業理念とし、食を通じて社会と人をつなぐ役割を担っています。この理念に基づき、持続可能な社会の実現に向け、環境・社会・経済の調和を目指した事業活動を推進します。

2. 行動指針の位置づけ

本行動指針は、当グループのサステナビリティに関する基本的な考え方と取り組みの方向性を示すものです。全ての役員・従業員が社会的責任を自覚し、日々の業務を通じて持続可能な未来の実現に貢献します。

3. 重要分野と行動指針

(1) 環境への取り組み

- ①資源の有効活用と廃棄物削減、リサイクルや副産物の再利用を推進します。
- ②再生可能エネルギーの導入により、自然と調和した持続可能な生産体制を構築します。
- ③環境負荷を抑えたものづくりを実践します。

(2) 社会への取り組み

- ①人権を尊重し、差別・ハラスメントのない職場環境を整えます。
- ②多様な人材が安心して働ける環境整備と育児・介護支援を推進します。
- ③品質・安全性の向上を追求し、徹底した衛生管理と教育を通じて食の安心を守ります。

(3) ガバナンスへの取り組み

- ①法令遵守と企業倫理を徹底し、公正で透明性の高い経営を行います。
- ②情報管理体制を整備し、取り組みや成果を適切に開示することでステークホルダーへの説明責任を果たします。
- ③リスク管理と内部統制を強化し、継続的な改善に努めます。

(4) 推進体制

- ①全ての役員と従業員が一体となり本指針の実践に取り組みます。
- ②指針の実践状況を各部門で定期的に確認し、改善点や課題を全社で共有することで、持続可能な取り組みの定着を図ります。

制定日：2025 年 11 月